



「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなく情報誌

Noto+ PLUS

世界で一枚の卒業証書を 原料のコウゾから

柳田中学校と小木中学校の3年生42人が6月8日、久田地区の休耕地に「久田和紙」の原料となるコウゾを植えました。生徒たちは今後、皮むきや紙すきを体験して、自分たちの卒業証書を作ります。世界農業遺産認定1周年を記念して実施されました。



広報のと

第89号

平成24年7月1日発行

■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-0492
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1

☎：0768-62-10000(代)
能登町 URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

広報のと No.89
2012.7.1

7



ぶらり
ゆらり
里山
里海

第7回

『お祭り半島』



『ヨバレ』というおもてなし

世

界農業遺産認定の立役者の一人あん・まくど
なるとさんが「ため池が寛大な祭りを生んだ」
という興味深いお話をしてくれました。ため
池とお祭りがどう結びつくのでしょうか。

『能登は半島ゆえに川が短く、米を作るにはため池に
よる農業用水の確保が必要不可欠でした。中世に荘園開
発されてから明治まで千三百年にわたり、ため池灌溉が
能登の人口を支えました。』

山水や川を導きため池をつくり、水路を通して集落は
生まれました。能登は山から海まであつという間の短い
川ばかりなので、一本の川に一集落の「ため池中心コミュ
ニティ」が普通でした。川の源流から河口までが集落内
に収まるため、最も重要な水利問題は集落内で解決され
ました。別々の川なら、隣村と水のことでもめることも
ありません。長らく能登は平和でした。

半島が緩やかな地形だったおかげで、目の前の海から
山の奥まで分け入って、目いっぱい恵みを得ながら半農
半漁で暮らしました。半島が引き寄せた船や客人を迎え、
遠来の文化を歓迎し、海の彼方から来た神を敬いました。
こうして能登は「やわらかな」自然が「寛大な」人々を
生み出した「やさしい」気風の土地となりました。

その象徴が「ヨバレ祭り」。お祭りの日に各家庭が親
類縁者・友人知己にとどまらず老若男女・ヨソ者・旅人・
通りがかりの人までごちそうして歓待する風習が今でも
残っています』というお話でした。

能登の人は幸せです。見世物ではなく自分たちだけの
本当のお祭りがあります。たとえ小さくても楽しさを競
うような多彩な祭り。おもてなしの心で各々が自宅で
パーティーできる住・食・人の豊かさ。こんなところは
日本でもそうはありませんよ。

写真・文 山崎昭宏

【PROFILE】 Yamazaki Akihiro

昭和42年埼玉県生まれ。平成21年能登町笹川に移住。海外に憧れ、
旅行のみならず仕事でも関わった。貿易は異文化コミュニケーショ
ンであり、仲立ちが成功すればモノが動く与会得した。今は都会と
農村の価値の仲立ちをしている。同じことをしていると気づいた。
ブログ：ゆらりぶらり http://blog.livedoor.jp/yuririburari/



「広報のと」7月号の印刷費は一部当たり26円です。

能登高校として初 県高校総体を制して インターハイの舞台へ

【写真提供】石川県ソフトテニス連盟



「テニスの町」の伝統を受け継ぐ

能登高校ソフトテニス部

石川県高校総体（ソフトテニス）の入賞歴
宇出津水産高・宇出津高・能都北辰高・能登高

年度	男子	女子
昭和31		
32		
33		
34		
35	優勝	
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42	優勝	2位
43		2位
44		
45	優勝	優勝
46	優勝	3位
47	3位	優勝
48	3位	優勝
49	優勝	優勝
50	優勝	優勝
51	優勝	優勝
52	優勝	優勝
53	優勝	3位
54	優勝	優勝
55	優勝	優勝
56	優勝	優勝

宇出津高

宇出津水産高

↑昭和41年、宇出津水産高の普通科を分離し宇出津高が発足

築かれた伝統

能登高校ソフトテニス部は、宇出津高校、能都北辰高校の伝統を受け継ぐ。その礎は昭和45年から15年間、宇出津高校を指導した故山田良平先生によって築かれた。

宇出津高校の黄金時代

「能登から日本一の選手を育てたい」

昭和45年、宇出津高校ソフトテニス部の専属コーチとなった山田良平先生は「日本一」の目標を掲げて「鬼の山田」となった。

地元中学校からも才能ある選手が集まり、以後15年間で石川県高校総体男子団体10連

テニスバカになるな

山田先生は大正9年旧鶴川町で生まれ、豊島師範学校（現東京学芸大学）に進学。在学中はテニスに熱中し、東日本大会をはじめ多くの大会で優勝、女子6連覇を達成。インターハイでは、昭和51年に団体3位、54年には個人優勝を成し遂げ、宇出津高校の黄金時代を築きあげた。



昭和54年、滋賀県で開催されたインターハイで優勝し、日本一となった刈崎満選手（左）・石田茂樹選手と握手を交わす山田先生。10年目の悲願達成だった。

勝したという。

戦後、故郷に戻り中学校の教員となるが、体調を崩して退職。書籍・スポーツ用品店を営みながら地元中学生を指導していた。

山田先生の口癖は「テニスバカになるな」。子どもたちには、テニスだけではなく勉強にも力を入れさせ「テニスを通した人間づくり」を目標に掲げていた。

テニスの未来を見守る

昭和58年に完成した能都健民テニスコートは、山田先生の「能登でインターハイを」

という願いの結晶だった。

大会誘致の先頭に立ってきた山田先生だったが、昭和60年に肺がんのためその生涯を閉じた。半年後、健民コートで開催されたインターハイで、宇出津高校ソフトテニス部が山田先生の遺影を掲げ奮闘したことは、今も語り草となっている。

インターハイ終了後、山田先生を顕彰しようと多くの寄付が集まり、16面のコートサイドに銅像が建立された。

山田先生は今でも、健民コートで日本一を目指す選手たちを見守っている。

年度	男子	女子
昭和57	優勝	
58	優勝	2位
59	2位	優勝
60	優勝	2位
61		3位
62		
63		
平成元		2位
2		2位
3		2位
4		2位
5		
6	2位	
7	2位	
8	3位	3位
9	2位	3位
10		2位
11	優勝	優勝
12	2位	優勝
13	優勝	優勝
14	優勝	2位
15	優勝	優勝
16	3位	3位
17	3位	優勝
18	3位	優勝
19	優勝	
20	3位	優勝
21		2位
22		3位
23		3位
24	優勝	3位

能都北辰高

↑平成12年、水産高と宇出津高が統合して能都北辰高が発足

↑平成21年、能都北辰高と能登青翔高が統合して能登高校が発足

部員数1からの優勝

6月2日、男子ソフトテニス部が能登高校として初めて県高校総体を制し、インターハイ出場を決めた。2年前、部員数が1人という状況からの優勝。能登高校としての新たな伝統が脈打ち始めた。

厳しい戦い

「五分五分の勝負。町の人の期待に応えることができて、ほっとした」

男子ソフトテニス部を指導する米澤真琴先生は、優勝が決まった瞬間の気持ちをこう振り返った。

5月31日から6月2日にかけて、能都健民テニスコートで開催された平成24年度石川県高等学校総合体育大会（県高校総体）ソフトテニス競技に、能登高校男子は第4シード、女子は第3シードとして出場。能登高校としての初優勝、そしてアベック優勝が期待されていた。

勝、そしてアベック優勝が期待されていた。

先に行われた個人戦では、男子で大屋・寺尾ペアと屋敷・新ペアが3位、女子の河村・山下（藍）ペアが準優勝という結果でインターハイ出場を決めた。

迎えた団体戦。男子、女子それぞれ準決勝まで順当に勝ち上がった。準決勝の相手は共に金沢学院東高校。男女共に個人戦優勝ペアを擁する強豪校だ。

「厳しい戦いになることを想定して準備をしてきた」と話す米澤先生。選手らの精神

面も含め、今大会に照準を定めてさまざまな準備をしてきたという。

今大会、男子第1シードの金沢学院東とはこれまで、新人戦、インドア大会共にファイナル勝負という厳しい戦いを繰り広げてきた。結果は2―1で勝利。決勝の相手は、小松市立高校に決まった。

この日、健民コートの応援席には、たくさんのOBや地域住民が詰めかけていた。「これだけの人に見てもら

えることはめったにないこと。応援してもらえる幸せ、テニスができる喜びを感じながら試合をしよう」

決勝戦前の円陣で米澤先生は選手らにこう話しかけた。

2試合同時進行で行われた決勝戦。大屋・寺尾ペアに続いて下畠・仙福ペアも勝利し、5年ぶり通算19回目、能登高校として初めての県高校総体優勝旗を手にした。

「いつも練習している16面コートと応援が、選手たちの

背中を押してくれた」

米澤先生は、感謝の言葉で喜びをかみしめた。

力を出し切った女子

女子団体準決勝は0―2で敗退。3位となったが、北信越大会出場決定戦で第1シードの七尾高校に勝利。北信越総体出場を決めた。

「女子は新人戦で負けていた七尾高校に勝つなど、強い気持ちで戦い、自分たちの力を出し切ることができて良かったと思う。北信越は1、2年生にとって良い勉強の機会。行くといけないでは大きく違ってくる」と振り返る。

2年前の新人戦では、部員数が足りずにマネジャーを団体メンバーに加えていたという女子ソフトテニス部。5年連続3位以上に入賞していた歴史を途絶えることなく、後輩たちにバトンを渡した。

部員数1から

2年前は女子も男子も部員数が少なかった。特に男子は当時の3年生が引退したあと

能都健民テニスコートで白球を追う能登高校ソフトテニス部の選手たち。試合会場で練習ができることも大きなメリットの一つ。



の部員数は1年生1人。後輩が入部するまで、女子に混じって練習を続け男子ソフトテニス部を守り抜いたのが、唯一の3年生で主将の新幸恭君（しんこうのり）だ。

「中学時代は県大会でいつも一回戦負けでした」と話す新君。能登高校での指導、新君の能力と努力が新君を県内トップクラスの選手として引き上げた。

新君の後に続く1、2年生は地元能登町のほか、珠洲市、輪島市、穴水町、七尾市からも集まっている。今後の成長が楽しみだ。

新たな歴史を刻む

6月17日、福井県越前市で開催された北信越総体で、能登高校は男子団体で優勝、女子が3位入賞を果たした。

県大会、北信越と能登高校ソフトテニス部の歴史に新たな1ページを刻み続ける選手たち。その最大の舞台となるインターハイ「2012北信越かがやき総体」は8月、新潟市で幕を開ける。

能登高校の練習は必ず午後7時まで。次代を担う中学生との合同練習も積極的に行っている。





岩本千咲

いわもと・ちさき
普通科1年（穴水中出身）



山下杏奈

やました・あんな
普通科2年（上野台中出身）



山下藍里

やました・あいり
普通科2年（鶴川中出身）



小杉紗代

こすぎ・さよ
普通科2年（鶴川中出身）



宮野理沙

みやの・りさ
地域創造科1年（緑丘中出身）



槻 夢袈

けやき・ゆめか
地域創造科1年（能都中出身）



角 友利香

かど・ゆりか
地域創造科1年（能都中出身）



松井亜未

まつい・つぐみ
普通科1年（緑丘中出身）

【顧問】米澤真琴・向峠増観・今田拓伸・川原智恵子・北野友理子

「能登から日本一」「テニスバカになるな」。テニスを通して人間性を高める山田良平先生の教えを、自分なりに継承して伝えていきたい。

能登高校ソフトテニス部は、充実した施設、町や地域の協力、熱心に指導してくれるジュニアがあって成り立っています。宇出津高校の伝統というよりも「テニスの町」の伝統が大きいと感じています。

ほかの高校と比べて大きく有利な点は施設です。生徒たちは試合会場で毎日練習し、冬場も WAVE でラケットを振ることができる。ハード面の充実 は日本一の高校です。

いつも健民コートで見っていますが、ラケットを振っている小中学生が能登町の財産だと思います。能登高校も地元の子どもたちが入ってくれば強くなります。小中学校でしっかりと指導してくれる指導者のおかげです。

私が生徒たちにいつも言っているこ

とは「練習内容はどこも同じ。試合で力を出せるか出せないかは私生活が大事だ」ということです。

試合で勝つためには、最後の最後に「我慢する力」が必要です。それは、練習だけではなく、生活の中で身につくもの。生徒たちには、まず服装や礼儀から厳しく指導しています。

山田良平先生が教えてくれた「テニスバカになるな」「テニスは人間性を高めるための修行」などの意味は、今思うと大事なことだと実感しています。山田先生の教えを、自分なりに継承して今の生徒たちに伝えていきたいと思っています。

目標は「能登から日本一」。能登高校から「日本を代表する選手」が育ってほしいと夢見ています。



能登高校 男子ソフトテニス部顧問
米澤真琴先生

宇出津高時代に青森国体3位。明治大学に進学し、全日本学生シングルス選手権優勝、全日本学生インドア選手権優勝、アジア学生選手権2位。全日本社会人選手権優勝。平成19年から能都北辰高に赴任。珠州市在住、51歳。



大屋健一

おおや・けんいち
普通科2年（鶴川中出身）



新木慎太郎

あらき・しんたろう
普通科2年（穴水中出身）



新 幸恭 (主将)

しん・ひでのり
地域創造科3年（緑丘中出身）



屋敷雄太

やしき・ゆうた
地域創造科2年（東陽中出身）



宮野悠希

みやの・ゆうき
地域創造科2年（緑丘中出身）



下畠雅大

しもはた・まさひろ
地域創造科2年（鶴川中出身）



寺尾和真

てらお・かずま
普通科2年（御祓中出身）



河村奈々 (主将)

かわむら・なな
普通科3年（能都中出身）



西田和志

にしだ・かずし
普通科1年（御祓中出身）



仙福和弥

せんぶく・かずや
普通科1年（鶴川中出身）



奥田朱里人

おくだ・しゅりと
普通科1年（穴水中出身）



北村陽子

きらむら・ようこ
普通科2年（松波中出身）



坂本真菜 (マネジャー)

さかもと・まな
地域創造科3年（緑丘中出身）



小坂ひかる

こさか・ひかる
普通科3年（能都中出身）



尾上真耶

おのうえ・まや
普通科3年（能都中出身）

総体を振り返って

個人的には、ミスが少なかったり、決められる時に決められたり、3年間で一番良い試合ができました。

チームとしても、みんなが優勝しようという気持ちを一つにして戦えました。

優勝したときは、本当にうれしかったです。

インターハイに向けて

ずっと県総体優勝を目標に練習してきて、新しい目標ができました。県の代表として、一戦でも多く勝てるように頑張りたいと思っています。

全国大会は初めての経験です。声を出して、緊張せずに試合を楽しみ、自分の中の最高のプレーをしたいです。

3年間を振り返って

テニス部に入るつもりで能登高校に来ました。部員が自分1人の時期があつて、やめようとした時もありましたがテニスを続けて良かったと思っています。

能登高校でテニスを続けて本当に良かった。
人生初めての全国大会を楽しみたい。

伝えたいこと

2年になると自分より強い後輩が入ってきました。負けたくない気持ちで、練習の時の声出しでも何でも、勝てるよう意識していました。

米澤先生には、1年のときから3年間、ずっと迷惑をかけたばなしでした。それでもテニス部に在籍させてもらい、3年間面倒をみてくれてありがとうございます。

能登高校でテニスをやって成長することができ、本当に良かったです。

後輩たちには「テニスを楽しんでやってほしい」と伝えたいです。

就職してもテニスを続けていきたいと思っています。

能登高校
男子ソフトテニス部主将

新 幸恭
Shin Hidenori

総体を振り返って

OBや地域の皆さんが応援に来てくれたので、簡単に負けられない、恥ずかしい試合はできないと思いました。

個人的には満足できる結果ではなかったけれど、みんなで3位になれてよかったです。でも目標は優勝だったので悔しい思いもあります。

3年間を振り返って

私はテニスがしくて能登高校に入りました。

最初は選手が5人しかいなくて、団体戦に出るためにマネジャーを入れて試合したりしていました。今は後輩が入ってきて、みんな楽しく部活ができます。

能登高校のソフトテニス部は男子も女子も本当に仲が良く、楽しむときは楽しみ、やるときはやるという切り替えができる部員ばかりです。顧問の先生にも本当にお世話になりました。

ほかの学校では冬場に練習を十分できません。能登町に

はWAVEや16面があつて、とても恵まれた環境でテニスをすることができたと思っています。

インターハイに向けて

小学3年から今までテニスを続けてこられたのは、いろいろな人の支えがあったからです。本当に感謝しています。

去年のインターハイは勝てる試合を落として3回戦で負けました。今年は去年より一回でも多く勝ちたいです。

ダブル後衛は守りに入ると負けです。インターハイでは

攻めるテニスをしたいと思っています。

後輩たちにメッセージを

顧問の先生の話を聞いて毎日ちゃんと練習すれば、県の大会で上位になれます。みんな頑張ってください。

とても恵まれた環境でテニスができました。
いろいろな人の支えに感謝しています。

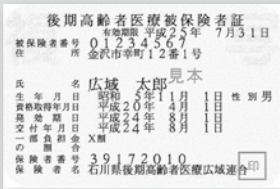
能登高校
女子ソフトテニス部主将

河村奈々
Kawamura Nana

後期高齢者医療制度に加入している皆さんへ

■新しい保険証を送付します

平成24年度の新しい保険証（紫色）を7月中旬ごろから簡易書留で送付します。



- ・使用できるのは平成24年8月1日からです。
- ・現在お持ちの保険証は7月31日で期限切れとなります。ご自身で廃棄してください。
- ※有効期限内であっても、自己負担割合などに変更があった場合は、新しい保険証が交付されます。お持ちの保険証はお近くの役場窓口へすみやかに返還してください。

■保険料額決定通知書等を送付します

7月中旬ごろから、平成24年度の保険料額決定通知書等を送付します。
保険料は前年中の所得を元に1年間の確定保険料額を決定し、お知らせします。

- ・保険料率が改定されました。

〈平成24・25年度〉（）内は23年度まで
均等割額 47,520円（45,240円）
所得割額 9.33%（8.26%）
賦課限度額 55万円（50万円）

■限度額適用・標準負担額減額認定証

世帯全員が住民税非課税の場合、療養を受けたときの自己負担限度額や食事代などが軽減されます。該当する人には、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を交付しますので役場健康福祉課・各庁舎窓口までお申し出ください。

■健康診査医療機関が拡大されました

- 能登町医療機関
- 珠洲市総合病院○あいずみクリニック○井端内科クリニック
- 尾張循環器糖尿病内科クリニック
- 治療中の人は主治医の先生にご相談ください。

【問い合わせ】

石川県後期高齢者医療広域連合
☎076-223-0140
能登町役場健康福祉課☎72-2502

平成24年度 能登町職員採用候補者試験

【受付期間】7月2日(月)～8月10日(金)まで

【申込書交付場所】 受験申込書は、能登町役場能都サービス室、柳田サービス室、内浦サービス室、支所・出張所および公立宇出津総合病院事務局の窓口で交付します。能登町ホームページに試験案内と申込書の様子を掲載していますので、印刷をしてご利用ください。

☎能登町役場総務課職員係☎0768-62-8510

【採用予定者数および受験資格】

採用区分	採用 予定者数	年齢要件
行政事務	2人	昭和57年4月2日以降に生まれた人
土木技師	1人	
学芸員	1人	
保育士	1人	昭和47年4月2日以降に生まれた人
診療放射線技師	1人	昭和57年4月2日以降に生まれた人
看護師	10人	昭和42年4月2日以降に生まれた人

【採用試験】

職種	区分	試験日・場所
行政事務 土木技師 学芸員 保育士	第1次試験	9月16日(日) 県立輪島高等学校
	第2次試験	受験申込者に後日通知
	試験	9月2日(日) 公立宇出津総合病院
診療放射線技師		
看護師		

奥能登広域圏事務組合 消防職員募集

平成25年度採用予定の消防職員を募集します。

【採用予定人数】9人程度 予定配属先：輪島消防署3人程度、珠洲消防署2人、能登消防署3人、穴水消防署1人

【受験資格】昭和63年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で、高校卒業以上または平成25年3月までに卒業見込みの人（大学入学資格検定合格者を含む）

【受付期間】7月2日(月)～8月3日(金)まで

郵送の場合は（簡易書留）8月3日必着のこと

【試験日・会場】9月16日(日) 10:00～ 県立輪島高等学校

【申し込み・問い合わせ】

- ・輪島市三井町洲衛 10-11-1
奥能登広域圏事務組合事務局 ☎0768-26-2314
- ・輪島市二ツ屋町 4-8-1
奥能登広域圏事務組合消防本部庶務課 ☎0768-22-0327

平成24年度採用職員
川原永靖（広報情報推進課）



能登町議会第2回定例会は、6月6日に招集されました。会期を14日までの9日間と定め、町長提出議案として報告11件、議案12件、諮問1件が上程されたほか、請願2件、陳情1件が上程されました。



【平成23年度補正予算8件】
・一般会計補正予算（第5号）
▽歳入歳出予算それぞれ2億8880万8千円を追加し、総額を162億3053万4千円とする
・有線放送特別会計補正予算（第4号）
・国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
・後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
・介護保険特別会計補正予算

最終日の採決では、報告11件を承認し、議案12件を原案のとおり可決。請願1件、陳情1件を採択とし、「文化施設の建設について」の請願1件を継続審査としました。

■承認された報告
専決処分の承認を求めることについて（11件）

【平成24年度補正予算2件】
・一般会計補正予算（第1号）
▽歳入歳出それぞれ1億3267万2千円を追加し、総額を142億4267万2千円とする。主な内容は緊急防災・減災事業やスポーツ施設整備

■可決された議案
・能登町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について▽東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地譲渡期限の延長
・能登町都市計画税条例の一部を改正する条例について▽都市計画税に係る負担調整措置の延長など

■採択された請願・陳情
・国の教育予算を拡充することについて▽教育環境を整備するために必要な予算措置や制度の拡充を図るため意見書の提出を求める
・緊急事態基本法の制定を求める意見書採択の陳情書について

・能登町都市計画税条例の一部を改正する条例について▽都市計画税に係る負担調整措置の延長など
・能登町印鑑条例の一部を改正する条例について▽外国人登録法の廃止と住民基本台帳法の一部改正に伴う条例整備
・能登町手数料条例の一部を改正する条例について

■適任とされた人事案件
・人権擁護委員候補者の推薦について▽新谷悦子氏（小木）を候補者として推薦することに同意

（第4号）
・公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）
・浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第2号）
・簡易水道特別会計補正予算（第4号）

費の追加など
・国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について▽組織改編に伴う条例整備
・職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について▽石川県等へ派遣する職員の旅費規定を改正
・能登町印鑑条例の一部を改正する条例について▽外国人登録法の廃止と住民基本台帳法の一部改正に伴う条例整備
・能登町手数料条例の一部を改正する条例について
・能登町立学校設置条例の一部を改正する条例について▽能都中学校の住所を変更
・能登町スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例について▽スポーツ基本法の制定に伴う条例の整備
・能登町体育施設条例の一部を改正する条例について▽柳田B&G海洋センターの廃止
・能登町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について▽一般廃棄物の追加工事



能登海洋深層水施設 愛称募集

8月1日で稼働7周年を迎える
能登海洋深層水施設。
これからも身近で親しみやすく
より一層活用していただける施設と
なるように、愛称を募集します。

■施設概要

石川県鳳珠郡能登町字小木 34 字 15 番地

◆概要

石川県能登町の小木港沖 3.7 km、水深 320m
の所から汲み上げており、石川県内唯一の海洋
深層水施設。原水のほか、濃縮水や脱塩水を
供給。能登の塩も販売。

原水取水施設で 1 日 100 ㍒の取水。タンク
容量は脱塩水 15㍒、濃縮水 5㍒、原水 10㍒。

応募方法 応募用紙に次の事項を記載して応募箱に投函するか、郵送、ファクス、メールで応募してください。

①施設の愛称（ふりがな） ②簡単な愛称の説明と理由 ③氏名（ふりがな） ④年齢 ⑤性別

⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨学生の場合は学校名・学年

※応募用紙は、役場各庁舎窓口、支所・出張所、能登海洋深層水施設などにあります。

能登町ホームページからもダウンロードできます。

※採用作品に関する諸権利は能登町に帰属するものとします。

※応募作品は 1 人 1 点とし、作品の返却はしません。

※応募される作品は自作で未発表のものに限ります。

※採用作品は、やむを得ず一部補正して使用する場合がありますのでご了承ください。

※応募者の個人情報は、能登町個人情報保護条例の規定に基づき適切に管理し、本事業に関する以外は使用しません。

賞

採用作品（1点）・・・・・・賞金 2 万円＋能登海洋深層水協議会員の商品 1 万円相当分

最終選考作品（3点程度）・・・・能登海洋深層水協議会員の商品 5,000 円相当分

※採用者が児童・生徒の場合は、賞金については相当額の図書カードとなります。

応募期間 平成 24 年 7 月 2 日（月）～ 8 月 15 日（金）【必着】

応募先（郵送）〒 927-0492 石川県鳳珠郡能登町字出津新 1 字 197 番地 1

能登町役場ふるさと振興課 能登海洋深層水施設愛称募集係

（応募箱設置場所）能登町役場能都庁舎 1 階、能登海洋深層水施設

☎ 0768-62-8532 FAX 0768-62-4506 E-mail：furusatoshinkou@town.noto.lg.jp



能登海洋深層水から生まれた飲料水
「能登はやさしや水までも」と
非直火式低温製法で作られる
「能登の塩」



昨年 10 月、施設の敷地内に完成した蓄養施設。
海洋深層水原水を掛け流しにした 3㍒の
いけすと冷却加温ユニット付きの 1㍒槽
が整備されました。



今年の夏は里海を楽しもう！
能登町の里海

十九湾にある「のと海洋ふれあいセンター」周辺には、楽しく過ごせる快適な場所がたくさんあります。能登の里山里海が注目されている今、身近な海で自然とともに時間を過ごしてみませんか。

「磯の観察路」では海の生きものを間近に見ることができ、「体験館」ではミーティングなども実施できます。自然体験プログラムとしてスノーケリングや学習会も実施しています。お立ち寄りの際は気軽にお手洗いも利用できますので、皆さんも一度訪れてみませんか。子どもたちには驚きと感動が、大人にも新しい発見が、きっと待っています。

NOTO MARINE CENTER

体験メニュー

海の生きものをテーマに、砂、海藻や貝殻などの自然素材を使用した工作プログラムを体験できます。7～8 月には体験スノーケリングも行い、基礎的な技術の習得と磯観察のマナーなどを解説。深層水を使って塩づくりの体験もできます。（土鍋製塩 200 円）



■工作プログラム（有料）

	料金	所要時間	備考
壁掛けクラフト	250円	60分	海の生きものをテーマに、海藻などを使って壁掛けを作ります
ちぢみっこキーホルダー	250円	30分	透明プラスチックに絵を描いてオープンで焼きます
石こうレプリカ	200円	30分	石こうでできた魚に色を塗り、世界で一匹の魚を作ります
ランプシェード	700円	90分	貝殻などの自然素材を使ってランプシェードを作ります
そのほか	貝殻を使ったマグネット、プチクラフトネックレスや海藻アートなどを作ることができます		



のと海洋ふれあいセンター

■開館時間 9:00～17:00

■休館日 毎週月曜日（祝日除く）

※夏休み期間中は無休です。

■入館料 高校生以上 200 円（団体割引あり）

☎ 74-1919 FAX 74-1920



■体験スノーケリング

【開催日】7 月 22 日（土）、28 日（土）、29 日（土）、
8 月 4 日（土）、5 日（土）、11 日（土）、12 日（土）、
13 日（土）、18 日（土）、19 日（土）

【時間】9:30～12:00、13:30～16:00

【対象】小学 4 年生～一般

【定員】各 20 人

【参加費】2,000 円（高校生以上は入館料）

■アカテガニウォッチング

幼生（子ども）を海に放すために、夜一斉に波打ち際にやってきます。

【期日】7 月 21 日（土）、8 月 11 日（土）

【時間】18:00～19:30

【対象】小学校低学年以下は保護者同伴

【定員】20 人

【場所】のと海洋ふれあいセンターに集合、のときんぷらで解散

【参加費】無料（高校生以上は入館料）

【持ち物】懐中電灯、運動靴または長靴

スノーケリング指導者研修会の参加者を募集

スノーケリングの基本的な技術の指導方法、磯生物の安全で楽しい観察の指導方法、応急手当法について講義と実技を交えて解説します。

【日時】7 月 21 日（土）13:00～17:00

7 月 22 日（土）9:00～12:00 の 2 日間

【場所】のと海洋ふれあいセンター

【定員】20 人程度

【受講料】1,400 円（入館料 2 日間＋器材貸出料）

【申し込み】申込書に記入し 7 月 15 日（土）までに郵送、FAX、メールで申し込み。

詳しくは、センターまでお問い合わせください。



みんなの能登空港

～開港 9 周年記念イベント～

【日時】7 月 7 日(土)・8 日(日) 10:00 ～ 16:00

【場所】能登空港

☆クレヨンしんちゃん キャラクターショー（7 日）
☆ガチンコ勝負 !! 飛行機と綱引き
☆勝ち残りゲーム「パイロットとジャンケンポン」
☆俳優「大村崑」 開港記念講演会（7 日）
☆吉本芸人ぶんぶんボウル漫才（8 日）
☆まいもん市 など
※詳しくは能登空港ホームページをご覧ください

★おらが故郷お国自慢

「健康づくりサロン」による日本おどリスportsサイ
エンス
日時：7 月 15 日(日) 15:00 ～
場所：能登空港 2 F ロビー
協力：穴水町
能登空港賑わい創出実行委員会
(石川県奥能登総合事務所内)
☎ 0768-26-2303 FAX0768-26-2305

みんなで省エネ・節電アクションプランにチャレンジ！

ー地球環境のことを考え、一人ひとりができることからー

7 月 1 日(日)～9 月 30 日(日)の期間中、省エネ・節電の取り組みをは
じめとする地球温暖化防止の取り組みにチャレンジしてみませんか？

省エネ・節電は、地球温暖化のもとになる二酸化炭素を増やさないための
環境にやさしい活動です。
「省エネ・節電アクションプラン」は、ご家庭で楽しく気軽に環境保全活
動に取り組むためのしくみである「いしかわ家庭版環境ISO」を、省エネ・
節電の効果が高まるように充実強化したプランです。東日本大震災以降、全
国的に省エネ・節電への関心が高まっているなか、一人一人ができることから
はじめてみませんか。めざせエコファミリー！



【参加方法】

まずは、取組シートを準備します。

※取組シートは、学校、企業、団体等を通じて県内世帯へ配布す
るほか、能登町役場（環境対策課、柳田・内浦サービス室、支所・
出張所）、石川県環境部地球温暖化対策室の窓口での配布、県の
ホームページからダウンロードできます。

①プラン（計画）を立てます

取組シートの取組項目から、取り組みたい項目を選ん
でください。

②プランにチャレンジします

取組項目を選んだら、平成 24 年 7 月 1 日(日)～9 月
30 日(日)の 3 カ月間、家族みんなで協力して、無理のない
範囲で取り組みます。

＜取組項目例＞

- ・冷暖房時の室温が適温となるように設定する。（室温
の目安：夏 28℃、冬 20℃）
- ・グリーンカーテンやすだれなどで、日差しを和らげる。

- ・冷蔵庫にものを詰め込みすぎない
 - ・テレビの画面は明るすぎないように設定（輝度を調節）
する。
 - ・人のいない部屋の照明はこまめに消す。
 - ・電気ポットの保温は控え、その都度沸かす。 など
- ③取り組んだ成果を報告します
- ④家庭版環境ISOエコファミリーに認定申込します
- 今後も継続して省エネ・節電アクションプランに取り
組まれるご家庭は、エコファミリーに認定申込をします。

今回プランに参加し、新たにエコファミリーに認定
申込されたご家庭には、県産農産物の購入などに使
える「エコチケット 500 円相当分」をプレゼント！

【問い合わせ先】能登町環境対策課☎ 62-8507
石川県環境部地球温暖化対策室☎ 076-225-1462

8月2日(木)は「石川海区漁業調整委員会委員選挙」の投票日です。

任期満了に伴う石川海区漁業調
整委員会委員選挙の日程が次
のとおり予定されています。選挙人
名簿に登録されている有権者は忘れ
ずに投票しましょう。

【投票日】8 月 2 日(木)

【告示日】7 月 24 日(火)

【選挙すべき委員の数】9 人
(立候補者が定数の場合、無投票)

【有権者】能登町に住所・事業場を
有し、年齢が満 20 歳以上の人で、
1 年に 90 日以上漁船を使用する漁
業を営む、または従事する漁業者・
漁業従事者であって、石川海区漁業
調整委員会選挙人名簿に登録されて
いる人。(名簿は毎年 9 月 1 日現在
の要件により申請され、同年 12 月
5 日に確定)

【投票所・区域】

投票区	投票所	区域（地区）
第 1	内浦福祉セン ター 1 階集会場	松波・不動寺・ 秋吉・白丸
第 2	小木地区活性化 センターロビー	小木
第 3	能都社会福祉会 館 1 階集会室	高倉・宇出津・ 三波・鶴川

【投票時間】9:00 ～ 17:00

■期日前投票を利用しましょう

投票日に仕事やレジャー、買い物
などで出かける人や冠婚葬祭などで
投票所に行けない人は、期日前投票
ができますのでご利用ください。
【場所】能都社会福祉会館 1 階集会室
【開設期間・時間】
7 月 25 日(水)～8 月 1 日(木)
8:30 ～ 20:00

平成 24 年度から介護保険料の基準額が 4,600 円に改定されました。

第 1 号被保険者（65 歳以上）の保険料「基準額」が、月額 4,600 円に
改定されました。この「基準額」は 3 年ごとに行われる介護保険事業計画
の見直しに伴い、能登町の介護サービス費用がまかなえるように算出され
たものです。

【介護保険料平成 24 年度～ 26 年度】

所得段階	所得状況（※ 1）	月額
第 1 段階	老齢福祉年金（※ 2）受給者で、世帯全体が住民税 非課税または生活保護受給者	2,300 円 (基準額× 0.5)
第 2 段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額と 課税年金収入額（※ 3）の合計が 80 万円以下の人	3,450 円 (基準額× 0.75)
第 3 段階	世帯全員が住民税非課税で、第 2 段階以外の人	4,600 円 (基準額)
第 4 段階	世帯の誰かに住民税が課税されていて、本人は住民 税非課税の人	5,750 円 (基準額× 1.25)
第 5 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額（※ 4） が 190 万円未満の人	6,900 円 (基準額× 1.5)
第 6 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 190 万 円以上の人	

（※ 1）毎年 4 月 1 日時点の世帯の所得状況を基準にしています。
（※ 2）明治 44 年 4 月 1 日以前に生まれた人、または明治 44 年 4 月 2 日から大正 5
年 4 月 1 日までに生まれた人で、一定の条件を満たしている人を対象とした年金。
（※ 3）国民年金や厚生年金、普通恩給など住民税の課税対象となる年金収入額の合計。
障害年金・遺族年金・老齢福祉年金・傷病恩給などは含まれません。
（※ 4）前年中（1 月 1 日～12 月 31 日）の所得の合計で、扶養控除や社会保険料などの
所得控除を差し引く前の金額です。

健康福祉課☎ 72-2502

■不在者投票について

選挙人名簿に登録されている人
で、現在出稼ぎなどで能登町以外に
在住されている人は、不在者投票を
することができます。該当する人は
事前に宣誓書兼申請書を取り寄せ、
必要事項を記入し、選挙管理委員会
へ郵送してください。請求のあった
住所へ投票用紙・不在者投票用封筒
などを送付します。

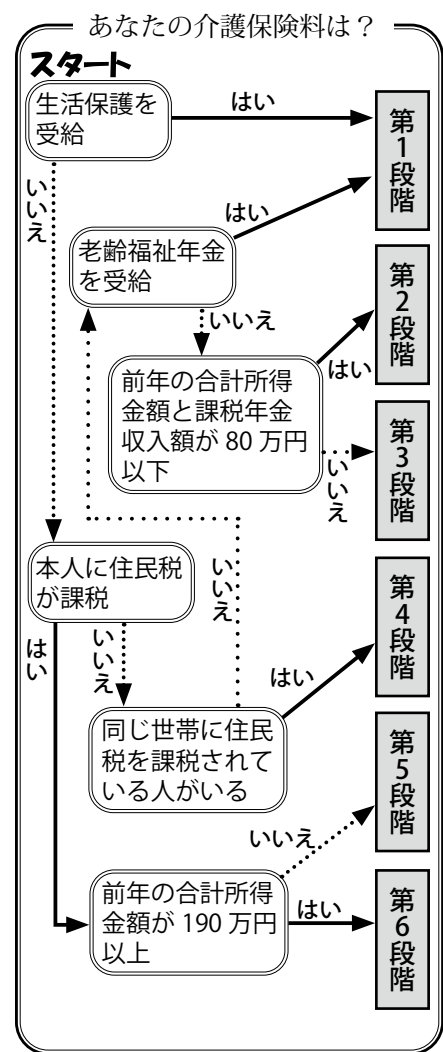
■開票

【期日】8 月 2 日(木)

【開始予定時間】18:00 ～

【場所】能都社会福祉会館
4 階大集会場

町選挙管理委員会（総務課内）
☎ 6 2－8 5 1 0



津波の仕組みや危険性を学ぶ

昨年度から防災教育に取り組んでいる小木中学校で、金沢大学の青木賢人准教授が講演しました。青木准教授は生徒たちに「人が死なない防災」の重要性を訴え「津波がきたら逃げることで、そしてほかの人も逃げてもらえるように努力と工夫をすることがみんなの役割」と話しかけました。講演のあと、小川正校長は「生徒全員が自分たちのできることを考え、親や地域に広がってほしい」と話していました。



津波の仕組みや防災について語る青木准教授

霧島市長も愛好家の熱意に感激

キリシマツツジ発祥の地とされる鹿児島県霧島市の前田終止市長が5月21日、のどキリシマツツジを視察するため来町されました。中斉の芦田喜作さん宅では、樹齢400年近い古木を見学。すでに花の盛りは過ぎてしまっていたましたが、雪から木を守るために建てられた電動式屋根などを見て感激しきりでした。

16日には、霧島市とその周辺の関係者でつくるキリシマ連山稀少植物保全調査会も視察しています。



芦田さん宅のキリシマを眺める前田市長（右から二人目）

ポールを両手に持って公園内を歩く参加者



ウォーキング協会第2回交流ウォークノルディックウオーキングを体験

町ウォーキング協会主催の「交流ウォーク」が6月10日、宇出津地区で開催されました。「キリシマウォーク」に続く本年度2回目の開催。協会員ら約70人が宇出津港いやさか広場から遠島山公園に向かい、公園内の遊歩道を歩きました。今回は初の試みとして「ノルディックウォーキング」講習会も実施。専用のポールで上半身を使いながら歩くスポーツで、参加者はすぐにコツをつかんで効果を実感しているようでした。

実習で作った製品を販売する能登高校生



赤崎いちご園で恒例のイベント

赤崎いちご園を訪れた人に能登町の魅力を紹介し、楽しんでもらうイベント「莓一会」が5月26、27日の両日、赤崎海岸休憩舎で開催されました。

会場は、イチゴ狩りに訪れた家族連れらが詰めかけにぎわいを見せていました。来場者に町の味覚を味わってもらおうと地元飲食店などが多数出店する中、能登高校の生徒も地作りクッキーやジャムなどを元気に販売していました。

あばれ祭を目前に、梶川橋が完成

昨年8月から工事が進められていた宇出津地内の梶川橋が完成し、6月20日から共用が開始されました。20日午前中に能都・街なか再生・まちづくり協議会が完成式を開き、持木一茂町長や県関係者らが出席しました。協議会の角田芳久会長は「これまで以上に地域の利便性向上と活性化に貢献するものと確信している」とあいさつ。式典終了後は、近くに住む藤田寿朗さん一家の三代親子6人が渡り初めをしました。梶川橋は、あばれ祭二日目の見どころの一つとなっている神輿が川に投げ込まれる舞台。約200人の地元住民らも駆けつけ完成を喜んでいました。



▲完成を祝って鏡割り。集まった地元住民にお酒が振る舞われました。

◀完成した梶川橋の渡り初めをする藤田さん一家と関係者

きれいな川で元気に泳いで

柳田河川漁業協同組合が毎年実施しているアユの放流事業が6月6日と8日、町野川の数カ所で行われました。6日に行われた重年地内での放流では、柳田小学校3年生23人が参加。バケツに入ったアユを川に流して、元気に泳ぐ姿を見守りました。

この日放流されたアユは県水産総合センター美川事業所から運ばれた4,000匹。町野川は6月16日にアユ釣りが解禁されました。



友達と協力してアユを放流する児童

五色ヶ浜海水浴場を清掃する参加者



能登の里海を守る海岸清掃

18年目を迎えた海岸愛護活動「クリーン・ビーチいしかわ」の一斉海岸清掃が5月27日、羽根海岸・五色ヶ浜海水浴場・恋路海岸の3カ所で行われました。

3会場には、早朝から地域住民や能登高校生など約400人が集まりました。参加者は流木や海藻、漂着ごみなどで一杯になったごみ袋を次々と運び、1時間余りで海岸をきれいにしました。この日、参加者が集めたごみの量は4.2トンの量でした。

相談

視覚障害相談会

「見えにくい」「見えない」人の相談会

「細かい書類が読めない」「つまずくのが怖くて歩けない」など、見えにくくて悩んでいる人はいませんか。どんな相談でも結構です。ご家族の皆さんも一緒にお越しください。受講料は無料です。

〈日時〉7月12日(木) 10:00～15:00

〈場所〉輪島市ふれあい健康センター

〈対象者〉奥能登2市2町の視覚障害者

〈指導員〉石川県視覚障害者情報文化センター職員

健康福祉課障害福祉係 ☎ 72-2503

講座

傾聴ボランティア養成講座受講生募集

高齢者と寄り添うために

傾聴ボランティアは、1人暮らしなどのお年寄りのお宅を訪問し、悩みなどを聴くことにより、地域で高齢者を支える活動です。養成研修を受講後、能登町で活動していただきます。

第1日 7月20日(金) 9:00～15:10

第2日 7月27日(金) 9:30～16:30

講師 山内ミハル氏(金沢こころの電話代表理事)他

〈場所〉能都庁舎3階研修室

〈定員〉20人(先着順) 〈参加費〉無料

〈対象〉研修終了後に活動できる人

〈申込期限〉7月13日(金)まで

〈申し込み・問い合わせ〉

健康福祉課地域包括支援センター ☎ 72-2513

お知らせ

能登町ブルーベリー普及センター

モデル農場の名称を変更しました

これまで親しまれてきた「モデル農場」の名称を、6月1日から「能登町ブルーベリー普及センター」に名称変更しました。ブルーベリーの普及事業に専念するために名称を変更するものです。

ブルーベリー栽培についての相談のほか、各種研修、技術指導なども行っていますので、関心がある人は遠慮せずにご相談ください。



農林水産課 ☎ 76-8302

能登町ブルーベリー普及センター ☎ 76-0014

(柳田植物公園入口付近)

ニュース

いやさか広場に町民顕彰碑

能都ロータリークラブ 45 周年記念

能都ロータリークラブの創立 45 周年記念式典が 5 月 27 日に能都庁舎で行われました。式典には友好クラブの京都八幡や姉妹都市の流山の会員など約 60 人が出席。地域貢献への決意を新たにしました。

式典前には、45 周年を記念して宇出津港いやさか広場に建てた町民顕彰碑が除幕されました。



お願い

ごみ分別

ごみの分別にご協力をお願いします

「ごみ・資源の分け方・出し方」の冊子(イラスト)を参考してください。

冊子がない人は、各庁舎、支所出張所におたずねください。

環境対策課 ☎ 62-8507



お知らせ

心身障害者医療費受給者証

65 歳未満で受給者証をお持ちの場合は、忘れずに更新手続きを

〈対象者〉65 歳未満で、身体障害者手帳 1 級、2 級、療育手帳 AⅠ、AⅡ、BⅠをお持ちの人

〈有効期限〉7月31日(火)

〈更新手続きに必要な書類〉

- ・心身障害者医療費受給者証交付申請書
- ・身体障害者手帳または療育手帳
- ・健康保険証
- ・印鑑

〈受付場所〉

内浦庁舎健康福祉課、能都・柳田サービス室、小木支所、鶴川支所、高倉出張所

健康福祉課障害福祉係 ☎ 72-2503

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎 (℡62-4506)

総務課 ☎62-8510

企画財政課 ☎62-8503

監理課 ☎62-8504

税務課 ☎62-8505

環境対策課 ☎62-8507

町民課 ☎62-8500

能都サービス室 ☎62-8500

ふるさと振興課 ☎62-8532

会計課 ☎62-8509

柳田庁舎 (℡76-0039)

広報情報推進課 ☎76-8301

農林水産課 ☎76-8302

柳田サービス室 ☎76-8300

農業委員会 ☎76-8303

建設課 ☎76-8304

内浦庁舎 (℡72-2108)

健康福祉課

(児童保育) ☎72-2512

(医療介護) ☎72-2502

(福祉庶務) ☎72-2503

(健康推進) ☎72-2504

(包括支援) ☎72-2513

内浦サービス室 ☎72-2500

上下水道課 ☎72-2507

教育委員会事務局 ☎72-2509

議会庁舎 議会事務局 ☎76-8310

ニュース

叙勲伝達式

干場芳一さん(新保)に旭日双光章



干場芳一さん(88)＝新保＝に6月5日、旭日双光章が伝達されました。干場さんは、昭和42年に内浦町議会議員に初当選。平成7年までの7期28年間在職し、議長、副議長、総務常任委員長や石川県国体対策特別委員長などを歴任し、地域の教育、文化、福祉の向上に貢献しました。

「皆さんからの愛情がこの受章につながりました。感謝しています」と喜びを語る干場さん。「与えられた仕事を全うすること」を信念にしてきたということです。今後については、「家族に迷惑をかけずに健康で長生きできれば」と話していました。

お知らせ

リサイクルフェア

使えるものを再利用しましょう

〈開催日時〉7月21日(土) 8:30～

〈申込時間〉8:30～10:00

〈当選者の決定〉10:00から本人による抽選

〈会場〉奥能登クリーンセンター管理棟(上町)

〈販売物品〉自転車コーナー、家具コーナー(サイドボード、テーブル)、その他コーナー(チャイルドシート、おもちゃ)

〈その他〉販売は珠洲市民・能登町民に限ります。コーナーごとに一人2品までなど注意事項がありますので、会場でご確認ください。

奥能登クリーン組合 ☎ 62-8222

奥能登クリーン

検索

お知らせ

町有財産売却

宇出津地内の町有財産を売却します

入札参加を希望する人は、入札説明書の交付を受けて必要書類を提出してください。

〈物件および最低売却価格〉

物件：能登町字宇出津地内(土地)

地番	地目	面積 (㎡)	最低売却価格
宇出津ウ字 108-2	宅地	273.19	3,288,000 円

※敷地内に残存基礎あり

〈入札および開札〉日時：7月31日(火) 9:30～

場所：能都庁舎研修室

〈入札説明書の交付期間〉7月2日(月)～27日(金)の 9:00～17:00(土日祝を除く。27日は15:00まで)

〈入札説明書の交付場所〉監理課で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。

監理課 ☎ 62-8504

お知らせ

能登町労働保険緊急助成金

雇用保険料の一部を助成します

事業主が納めている雇用保険料の一部を助成します。忘れずに申請手続きをしてください。

〈対象〉能登町に事業所(営業所)があり、労働保険料(雇用保険料)を納めている事業主

※船員保険の被保険者、国・市町から補助金などを受けている団体、農協・漁協・森林組合、病院・医院、金融機関のほか、税などに未納がある場合は助成を受けられません。

〈助成額〉平成23年度分の雇用保険料のうち、従業員に係る事業者負担額の100分の20以内

〈申請手続き〉

ふるさと振興課、柳田・内浦サービス室、支所・出張所に備えてある申請書に必要な事項を記入し、平成23年度分の確定保険料(雇用分)が記載してある納入通知書等の写しおよび労働(雇用)保険料領収書の写しを添付して申請してください。

ふるさと振興課 ☎ 62-8532

遊々能登

EnjoyNoto

奥能登イベント情報

能登町から2市1町の広報紙に「あばれ祭」を紹介しました。



○輪島あわびまつり
〈期間〉7月15日(日) 8:30～14:00
〈場所〉マリンタウン
輪島産アワビ・サザエを中心に、鮮魚などの海の幸を浜値で提供します。バーベキューコーナーやミニ水族館などを設け、ご家族で楽しめるイベントです。



○飯田燈籠山祭り
〈期日〉7月20日(金)、21日(土)
20日午後8時ころ、高さ16mの燈籠山を含む9基の山車が吾妻橋に集合。打ち上がる花火が彩りを添えます。写真コンテストも開催。多くの応募お待ちしています。

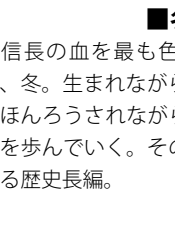


○第50回記念長谷部まつり
〈日時〉7月22日(日) 13:30～パレード 17:30～石川の太鼓
〈場所〉商店街通り、あすなろ広場ほか
林家三平さんご夫妻が出演するパレード、総勢20チーム参加の太鼓競演まで、1日を通してお楽しみいただけます。

今日のオススメ！



■三匹のおっさん ふたたび
有川 浩
ご近所限定正義の味方、見参！武闘派二匹 & 頭脳派一匹が町のトラブルに立ち向かう選歴ヒーロー活劇シリーズ最新刊。



■冬姫 葉室 麟
信長の血を最も色濃く受け継いだ娘、冬。生まれながらに背負った運命にほんろうされながら、自らが信じる道を歩んでいく。その数奇な半生をたどる歴史長編。



■新刊案内
続・悩む力 姜 尚中
悩むが花 伊集院 静
すべては今日から 児玉 清
建礼門院徳子 鳥越 碧
平蔵の首 逢坂 剛 ほか
■行事予定
・おはなし会 18日(水) 15:30
・読書会 25日(水) 13:30
〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00
〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

中央図書館 (宇山津公民館内)
☎62-3458

図書館へおいでよ

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503 ★：対象未就園児の親子
◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日、7日(土)は臨時休館
1日(日) 10:30 七夕笹飾り作り※小学生以上、幼児保護者同伴
13日(金) 10:30 ★子育て教室(浴衣着付け、要予約)
20日(金) 10:30 ★ふれあいタイム(プール開き)
21日(土) 10:00 生け花教室※小学生以上、要予約
25日(水) 10:30 ★プールあそび
25日(水) 15:30 ミニノーム劇場※小学生以上、幼児保護者同伴
26日(木) 15:30 ミニノーム劇場※小学生以上、幼児保護者同伴
27日(金) 10:30 ★身体計測&プールあそび

つなみキッズセンター ☎72-0269
◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日、28日(土)は臨時休館
4日(水) 15:00 読み聞かせボランティアひまわり※松波公民館合同
11日(水) 15:00 セタミニお茶会
13日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)
18日(水) 15:00 あっぷるたいむ「石川県遊びのチャンピオン大会」
20日(金) 15:00 ジュニアボランティア講座
21日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり
27日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

がんばりました(結果)

第7回奥能登体育大会
〈総合成績〉男子② 女子③

春季空柔館空手道交流大会(5/20)
〈総合格闘技の部〉①西海成吉②岩本行弘
〈フルコンの部〉②府波慧
〈幼年の部〉②西海能仁

第18回自然拳法珠洲大会
〈小学生低学年〉④西海温人(空柔館)

第40回石川県小学生ソフトテニス選手権大会(5/12)
〈2部〉③濱中彩花・濱田すみれ(能登ジュニア)

第55回能登町内浦一周駅伝競走大会(6/3)
〈第1部〉①小木A(三矢・石崎・持平・蟹・曾良)②木郎走志会A③木郎走志会B
〈第3部〉①柳田中学校(石田・岩波・南・吉田・勘平)②小木中A③小木中B

第9回能登地区ジュニアトランポリン大会(6/10)
〈Cクラス小学生高学年女子〉⑤山本千尋(つばさTC)

第13回石川県小学生ABCバドミントン大会(6/9)
〈男子A〉①山本幸太(能登町ジュニア)※全国大会(8/10～12・熊

本県)出場決定
〈男子B〉③山岸大洋(同)

■松波小学校
・鳳珠郡小学生陸上競技大会(6/9)
〈5年女子100m〉②橋本亜美
〈4年男子100m〉①新田湧也②坂口亮介
〈4年女子100m〉①坂口歩
〈女子4×100mリレー〉②橋本亜美・岩山歩夢・布久保鈴音・坂口歩

■能都中学校
・珠洲オープンバドミントン大会(4/8)
〈男子シングルス〉①紙子恭輔
〈男子ダブルス〉③勘平・安孫
〈女子ダブルス〉③高田・蒲田
・射水カップ2012バスケットボール大会(4/29)
〈男子中学の部〉①
・珠洲マリンカップ中学校交歓バスケットボール大会(4/29)
〈女子Bリーグ〉①
・鳳珠郡中学校体育大会(5/12・13)
バスケットボール大会〈男子〉①ソフトテニス大会〈女子団体〉②〈女子個人〉③濱田・出村
剣道大会〈男子個人〉②藤田隆靖
・第63回全能登中学校選抜バスケットボール中島大会(5/20)
〈男子の部〉①

珠洲市・鳳珠郡・輪島市中学校陸上競技大会(5/24)
〈学校対抗2部〉②
男子の部〈400m〉⑤堂野政宏
〈800m〉⑤河村和真
〈1500m〉①山本裕司②折坂和希
〈3000m〉①山本裕司
〈走幅跳〉⑤木本仁⑥安孫周
〈4×100mリレー〉④渦渕・田下・安孫・竹川
〈1・2年100m〉①渦渕竜也
〈1・2年走幅跳〉①渦渕竜也
女子の部〈200m〉⑤國分愛理
〈800m〉⑥野村彩乃
〈4×100mリレー〉④國分・濱谷・新田・佐藤

・奥能登バドミントン選手権大会(5/27)
〈男子シングルス〉①紙子恭輔
〈男子ダブルス〉①紙子・隅谷
〈女子ダブルス〉③高田・蒲田

■鵜川中学校
・近県中学校春季ソフトテニス強化研修大会(5/19)
〈男子団体〉①(高宮・山下、久山・奥野、船下・浅田、大町・中田)
〈女子団体〉③(山本・堂上、橋本・山瀬、辻口・下畠)

■柳田中学校
・鳳珠郡中学校体育大会(5/12)
バレーボール大会〈女子〉①
・珠洲市・鳳珠郡・輪島市中学校陸上競技大会(5/24)
〈学校対抗1部〉②
男子の部
〈110mH〉④堀内笙太
女子の部
〈100m〉②瀬戸ひなた
⑥鍛冶ありさ
〈100mH〉②南安寿香③石田夏那
〈200m〉②鍛冶ありさ⑥友田優芽
〈800m〉③岩波泰子
〈1500m〉⑦石田夏那
〈走幅跳〉②瀬戸ひなた
〈1・2年100m〉⑧赤田千里
〈1・2年走幅跳〉⑦高平彩加⑧赤田奈央

能都支部がサツマイモ苗植え
6月17日、能都支部の恒例行事、サツマイモ苗植えが瑞穂地区の農場で行われました。約200人の団員・指導者・母集団らが集まり、協力しながら農作業を体験しました。



きど
6/14

せま
～

この
5/15

うぶごえ

・・・・すこやかにすくすくと
出生児 両親の名前 住所
沖野菜 浩一・美菜子 小木
政田治樹 将昭・恵子 石井
中谷 颯 昌央・愛 宮犬
出口琥白 貴宏・るみ 布浦
畑中蒼司 直樹・牧子 宇加塚
石崎澄玲 恭平・千佳 小木

高砂や

氏名 本籍 住所
山下享弥 小木 小木
南有香 小木 小木
中哲也 白丸 金沢市
村田稔恵 小松市
小塚健太郎 白山市
井谷智香 小木 白山市

きど
6/14

せま
～

この
5/15

おくやみ

・・・・ご冥福をお祈りします
氏名 年齢 住所
廣瀬ちよ 94歳 姫
加持孝榮 90歳 国重
亀崎しず系 91歳 猪平
新谷良成 70歳 宇出津
松浦文男 65歳 鶴川

きど
6/14

せま
～

この
5/15

寄付御礼

宮町司郎さん(小木) 7万円
廣瀬俊一さん(姫) 10万円
石橋秀美さん(瑞穂) 5万円
坂本悦子さん(鳥取県) 10万円
宮崎隆二さん(姫) 10万円
藪とみさん(上町) 10万円

西よし 櫻井はつ江 隅屋藤一 九十九閑治朗 中間宏 宮崎さや子 高村泰弘 谷口要作 寺西英雄 安田きく 角谷巧 松田宏増 初崎昊 高橋みつ 杉昌なつ 田代弘 田中啓二 水野良雄 井田萬治 面屋たつ子

85歳 79歳 86歳 94歳 80歳 86歳 83歳 87歳 90歳 89歳 74歳 70歳 77歳 92歳 97歳 81歳 78歳 93歳 86歳 84歳

松波 宇出津 柳田 越坂 宇出津 姫 姫 柿生 大箱 鶴川 山中 姫 四方山 矢波 恋路 藤波 崎山 黒川 矢波 国光

●人口・世帯数 平成24年6月1日現在(前月比)

人口(人)	20,294	－29
男	9,560	－15
女	10,734	－14
世帯数(戸)	7,968	－10

外国人登録者(人)

男	144
女	56

■東日本大震災義援金
(5月11日～6月10日受付分)
※義援金総額 127万883円
【お詫びと訂正】
広報6月号「うぶごえ」欄に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
【誤】宮本さくら
【正】宮元さくら

能登町社会福祉協議会へ
井田政一さん(矢波) 10万円
公立宇出津総合病院へ

第26回
猿鬼歩こう健康大会

9月23日(日)

7:30～8:30 受付・健康診断
(雨天決行)

〈申込用紙〉
役場各庁舎窓口、町内各公民館、興能信用金庫各店窓口、教育委員会事務局などにあります。
〈種目〉
走ろうの部：ハーフ、10km、5km、3km※ハーフのみ12時までの時間制限があります。
歩こうの部(当日申込可)：せせらぎコース5km、やませみコース10km、健脚猿鬼街道コース13km(スタンプを押しながら巡ります。年齢は問いません)
※健脚猿鬼街道コースは、事前申し込みが必要です。



〈参加費〉
歩こうの部：1,500円(年齢は問いません)
走ろうの部：一般3,000円、高校生以下1,500円
〈申込期限〉8月27日(月)
〈問い合わせ〉
猿鬼歩こう走ろう健康大会事務局(教育委員会事務局内)
☎72-2509 FAX72-2393
E-mail:kyouikuinkai@town.noto.lg.jp

ニュースポーツ紹介①
New sports
『フレッシュテニス』

フレッシュテニスは、富山市スポーツ推進委員協議会が考案し、昭和56年4月から普及する誰もが簡単に楽しめるスポーツです。
バドミントンコートを使用し、ネットを床から1mの高さで水平に張ります。シャフトの短いラケットと、テニスボールと同じサイズのスポンジボールを使用します。
2人1組でペアを作り、試合開始前にじゃんけんでサーブかレシーブかを選択します。
ルールはほとんどテニスと同じですが、サーブは1本のみとし腰から下で打たなければ失点となります。
◇公民館でも下記の日程でフレッシュテニスを開催しています。
秋吉公民館 ②・⑤ 9:30～12:00
白丸公民館 第1、第3② 9:00～12:00

※出前講座のメニューでもニュースポーツの紹介があり、スポーツ推進委員が楽しく指導します。ぜひ挑戦してみてください。
☎教育委員会事務局 ☎72-2509

有料広告

夜、トイレに起きる
何度も ジンエイト 15日分4,200円

くすりの中谷 宇出津新町ポスト前
TEL.62-0057

有料広告

四明ヶ丘ニュータウン 建築条件なし
1区画 168万円～ 好評分譲中！
今秋に能都中学校が 四明ヶ丘近くに移転予定 ☆高台に広がる緑に囲まれた分譲地☆
能登不動産 ☎0768-62-2022
仲介 宅地建物取引業免許／石川県知事免許(2)第3737号
●(社)石川県宅地建物取引業協会会員 ●北陸不動産公正取引協議会加盟

有料広告

ブルーベリー摘み取り園 オープン！
武藤農園 みづきブルーベリー
6月下旬～9月
入園料 持ち帰り
大人 1000円 200g
小学生 500円 100g
入園は要予約です
能登町福光 TEL 72-0481 FAX 72-0461
Eメール risato-106319@arrow.ocn.ne.jp
詳しくはホームページへ みづきブルーベリー 検索

有料広告

オードブル 予約承ります
祭礼用オードブル5,000円(税別)より承ります
エビフライ、若鶏唐揚げ、ヒレカツなど
単品での注文もお受け致します
写真は一例です5,000円(税別) ファミリーレストラン 大家族
能登町松波30-109 TEL 0768-72-0388



【ポンプ車操法】指揮者を含め5人がポンプ車からポンプを延長して火点に放水。その正確さや早さを競う。
①乗車後、指揮者の「操作始め」の合図。しっかりと後方を確認して下車する。②3番員と4番員が協力して吸管を水利に延ばす。
③第1線延長。1番員は筒先を背負い第3ホースを抱えて走る。2番員は第1ホースを伸ばして、ポンプ車と結合し、第1ホース金具を右手に取り、左肩に第2ホースを抱えて走る。④ホース結合後、1番員の「放水始め」の合図を4番員に伝達するため、回れ右をしてポンプ車に向かう2番員。⑤標的を狙う1番員。⑥第2線延長では、2番員が筒先を背負い、3番員が第1、第2ホースを延長。
⑦第2線放水後、「放水やめ」の号令を待つ。3番員が4番員に「放水やめ」を伝達したあと、指揮者が「おさめ」の号令。集合線に戻って服装の乱れを点検する。



⑧小隊訓練で優勝した神野分団。小隊訓練は、小隊の編成と隊形が審査される。
⑨4分団が同時に競技を開始する小型ポンプ操法。タイムと動作、規律、節度を競う。



消防魂

Fire Fighting Spirit

第8回能登町消防団訓練大会 (6/16)



【訓練大会結果】

総合の部 ①三波分団②柳田分団③松波分団

ポンプ車操法の部 ①三波分団②松波分団③小木分団

小型ポンプ操法の部 ①不動寺分団②上町分団③宇出津第2分団

小隊訓練の部 ①神野分団②柳田分団③三波分団

※ポンプ車操法の部で優勝した三波分団は、7月28日(土)に県消防学校で行われる県大会に出場

■石川県知事表彰

氏名(分団名・役職) 分団名のみの記載

銀杯を授与する表彰

▽岩崎真一(高倉・副分団長)
▽中野雅之(松波・部長)▽竹下新吾(鵜川・部長)▽西出宏(神野・班長)▽上野勤(神野・班長)▽前田千也(高倉)▽安田豊光(神野)

永年勤続団員の配偶者等に対する感謝状

▽大路敏恵(柳田分団分団長・大路雅美の妻)▽坂下順子(高倉分団分団長・坂下芳明の妻)▽宮下和子(秋吉分団分団長・宮下彰雄の妻)▽小谷直美(松波分団副分団長・小谷弘美の妻)

■石川県消防協会長表彰

優良消防団表彰 小木分団

功労章▽新谷正仁(小木・分団長)▽富田浩史(松波分団分団長)▽小谷弘美(松波・副分団長)功績章▽干場照夫(岩井戸・副分団長)▽天幸幹夫(三波・副分団長)▽船本隆(小木・副分団長)▽岩崎真一(高倉・副分団長)

勤続功労章▽竹口太郎(鵜川・班長)▽大豊太(松波・班長)

▽市浜光晴(白丸)▽奥野和明(小間生)▽鳥越彰史(小間生)▽川端秀豪(宇出津第2)▽坂下晃(秋吉)▽横山博一(松波)▽田辺直樹(三波)▽牛岩泰祐(宇出津第1)▽佐藤嘉久(高倉)▽平田大輔(高倉)▽上谷浩之(鵜川)▽向峠浩史(岩井戸)

■能登町長表彰

団員感謝状

山本健一(前山田分団・部長)消防協力者に対する感謝状 興能信用金庫松波支店

■能登町消防団長表彰

精勤章▽須見広文(松波)▽浜学(高倉)▽伊勢実(宇出津第2)▽波並和磨(宇出津第2)